

編 集 後 記

お米の値段が高騰しています。政府は春先に備蓄米を放出しましたが遅々として店頭に並びません。すったもんだの末、大臣が代わり、わずか2週間で備蓄米が店頭に並ぶようになりました。しかし、銘柄米の値段を下げるのは難しいようで、大方の意見では減反政策など農政を変えることが必要だと言われています。小児循環器学会雑誌和文誌編集会議では投稿論文をいかにして増やすことができるか常に考えております。評議委員の申請、更新の要件に学会誌への論文の投稿が加わります。このことと備蓄米の放出とは全く関係ないのですが、投稿論文は一時的に増えると予想されます。学会誌に投稿論文が増え、自国の言語で書かれた論文を読むことの快適さが再確認され、学会誌への投稿がもっともっと増えればと願います。

(稲村 昇)